

| | |
|---------------------------------------|--|
| 第 3 回 | 行政看護領域における事例管理（眞崎） |
| 第 4 回 | 行政看護領域における事例管理（眞崎） |
| 第 5 回 | 行政看護領域における地区管理・事業運営管理（眞崎）：第 5 回と第 6 回は連続して行う |
| 第 6 回 | 行政看護領域における地区管理・事業運営管理（眞崎） |
| 第 7 回 | 行政看護領域における組織運営管理（眞崎） |
| 第 8 回 | 行政看護領域における予算編成・予算執行管理（眞崎） |
| 第 9 回 | 行政看護領域における人材育成（眞崎） |
| 第 10 回 | 行政看護領域における情報管理（眞崎） |
| 第 11 回 | 健康危機管理及びリスクマネジメントの目的及び方法（眞崎） |
| 第 12 回 | 保健活動におけるリスクマネジメントの実際―感染症―（眞崎） |
| 第 13 回 | 保健活動におけるリスクマネジメントの実際―災害（地震）―（眞崎） |
| 第 14 回 | 保健活動におけるリスクマネジメントの実際―災害（水害）―（眞崎） |
| 第 15 回 | 実践活動における課題を看護管理機能を生かし、どのように解決していくのか検討する。 その後、試験を実施する。（眞崎） |
| テキスト | 最新保健師講座 1 公衆衛生看護学概論 医学書院 これまで提示された公衆衛生関連教科書を使用します。講義前中後に紹介します。 |
| 参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介 | 講義中、紹介します。 |
| 課題に対す るフィード バックの方 法 | 課題に対して、授業時、意見交換しながらフィードバックします。 |
| 学生へのメ ッセージ・ コメント | 『公衆衛生看護関係科目』の知識が必要です。 公衆衛生看護学実習の目標を全て達成した上で、本講義に臨むことを期待します。 |